



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. C 3. B 4. A 5. D 6. B 7. A 8. C

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. T 5. F 6. F

Match

= run = medal = fire = soccer = swim = bike = lunch box = flags

Unscramble

1. TORCH 2. RELAY 3. MEDAL 4. STADIUM 5. RESPECT 6. HOLIDAY

Fill in the blanks

(1) Sunday (2) undokai (3) red (4) watched (5) tug (6) relay (7) baton (8) fast (9) proud (10) day

Sentence order

1. Sports Day is a national holiday in Japan.
2. It started with the Tokyo Olympics.
3. Many schools have a sports festival in October.
4. We run relays and play tug of war.
5. Let's enjoy sports and respect each other.

Secret Code

HAVE FUN AND PLAY FAIR (楽しんで、正々堂々とプレーしよう)

Maze — Secret word

TORCH

解説 (Reading Check)

1. B 第1段落の由来から、名前の変化、過ごし方、法律の精神まで、スポーツの日全体を紹介しています。リレーや10月の祝日は一部の話題にすぎません。
2. C 第1段落の最初の文に October 10, 1964 とあります。1945年8月6日は坂井さんの生まれた日、2020年7月24日は祝日が移された日です。
3. B 第3段落に Tokyo planned to host the Olympics again, so the holiday moved to July 24 とあります。名前は「体育」から「スポーツ」に変わったので、4は逆です。
4. A 第2段落に In 2000, the holiday moved to the second Monday of October とあります。1966年は10月10日の祝日として始まった年です。
5. D respect は「尊重する、大切にする」。最終段落でも同じ考えを be kind to others と言いかえています。
6. B 第1段落最後の文に the first Olympic Games in Asia とあります。坂井さんは広島生まれ、無料開放は Some cities、体育は physical education なので、ほかは誤りです。
7. A 第3段落から、10月の祝日だったスポーツの日がその年だけ7月24日に移されたことがわかります。だから10月には祝日が残っていませんでした。
8. C 最後のせりふで I'll bring my running shoes, just in case と言っています。メダルはふつうもらえない、と陽翔が説明しています。



和訳（問題文）

- T/F 1. スポーツの日は1964年の東京オリンピックがきっかけで始まった。
- T/F 2. スポーツの日はいつも10月10日だ。（2000年から10月の第2月曜日）
- T/F 3. この祝日の昔の名前は Health and Sports Day（体育の日）だった。
- T/F 4. 2020年、この祝日は7月24日だった。
- T/F 5. 坂井義則さんは大阪で生まれた。（広島で生まれた）
- T/F 6. 運動会では、勝った人はみんな金メダルをもらえる。（ふつうはもらえない）
- Unscramble 1. TORCH＝トーチ、たいまつ
- Unscramble 2. RELAY＝リレー
- Unscramble 3. MEDAL＝メダル
- Unscramble 4. STADIUM＝競技場
- Unscramble 5. RESPECT＝尊重する
- Unscramble 6. HOLIDAY＝祝日、休日
- Order 1. スポーツの日は日本の祝日です。
- Order 2. それは東京オリンピックがきっかけで始まりました。
- Order 3. 10月には多くの学校で運動会があります。
- Order 4. 私たちはリレーを走り、綱引きをします。
- Order 5. スポーツを楽しんで、おたがいを大切にしよう。
- ... has run in a relay＝リレーを走ったことがある
- ... likes tug of war＝綱引きが好き
- ... can swim 50 meters＝50メートル泳げる
- ... knows the year of the first Tokyo Olympics＝最初の東京オリンピックの年を知っている
- ... has watched a game in a stadium＝競技場で試合を見たことがある
- ... likes to ride a bike＝自転車に乗るのが好き
- ... can name three Olympic sports in English＝オリンピックの競技を英語で3つ言える
- ... has been on the red team at an undokai＝運動会で紅組だったことがある
- On Sports Day, I want to try _____ because _____.＝スポーツの日に、私は_____をやりたいです。なぜなら_____だからです。
- My best memory of an undokai is _____.＝運動会のいちばんの思い出は_____です。
- To respect other players, I will _____.＝ほかの選手を尊重するために、私は_____します。

全訳（Reading）

1 1964年10月10日、ひとりの若いランナーが、東京の大きな競技場にトーチを運び入れました。彼の名前は坂井義則さん。大学生でした。彼は1945年8月6日、原爆が落とされたその日に広島で生まれました。彼が聖火をとると、競技場の観客から大きな歓声が上がりました。それはアジアで初めてのオリンピックでした。

2 2年後、日本はその日を記念して、10月10日を国民の祝日にしました。その名前は「体育の日」、英語では Health and Sports Day でした。「体育」は physical education、つまり学校の体育の授業と同じ言葉です。2000年、この祝日は10月の第2月曜日に移りました。そのおかげで、今ではたいていの人が3連休を楽しめます。

3 2020年、この祝日は「スポーツの日」という新しい名前になりました。「スポーツ」という言葉のほうが「体育」より楽しくて自由に聞こえる、と感じる人が多かったのです。今の法律では、この日はスポーツを楽しみ、ほかの人を大切にする日だとされています。その年、東京ではもう一度オリンピックが開かれる予定だったので、祝日は7月24日に移されました。ところが大会は1年延期になり、その年の10月には祝日が1日もありませんでした！

4 人々はこの日をどう過ごすのでしょうか。10月には、多くの学校や町で運動会（スポーツのお祭り）が開かれます。子どもたちはリレーを走り、綱引きをし、高いかごに小さな玉を投げ入れます。家族はレジャーシートに座って、大きなお弁当をいっしょに食べます。体育館やプールを無料で開放する市もあります。

5 スポーツの日は、何か新しいことを試すのにいい日です。速くなくても、強くなくてもかまいません。散歩をしても、自転車に乗っても、友だちとキャッチボールをしてもいいのです。法律にあるシンプルなルールを覚えておきましょう。楽しむこと、そしてほかの人にやさしくすること。

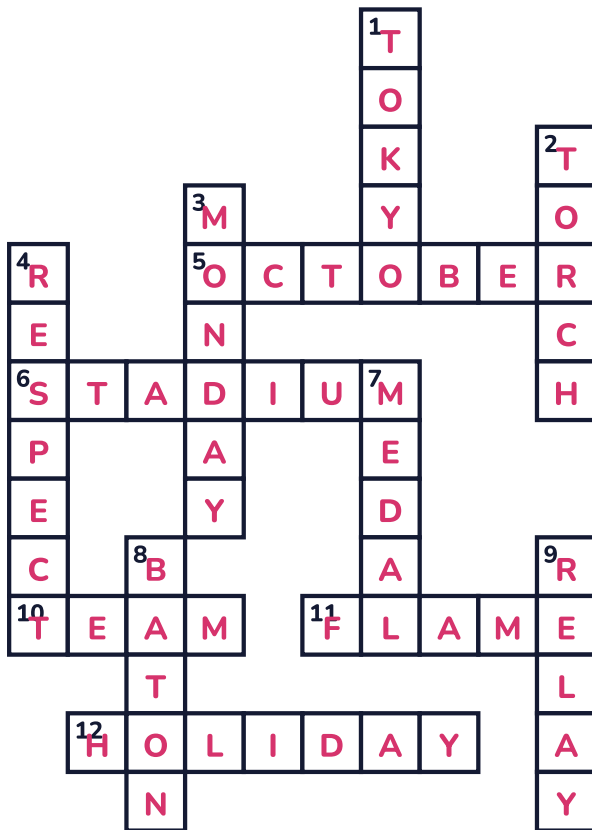


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

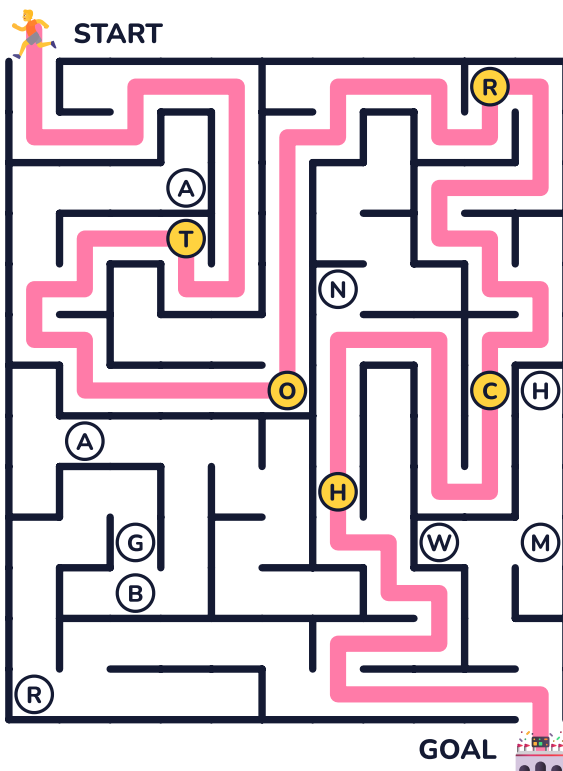
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1 : Comprehension

1. D 第1・2段落で taiiku と sport の言葉の背景の違い、第3段落で名前の変更に意味があるかの議論を述べ、even a holiday name can carry a whole philosophy of the body と結んでいます。1は奨励しただけで発明とは書かれていません。2の延期は名前の変更の理由ではありません。3は本文にありません。
2. A 第1段落 In 1885, Mori Arinori, Japan's first Minister of Education, encouraged group exercises in schools が根拠です。2は taiiku から連想されるイメージ、3・4は時代も内容も違います。
3. B 第2段落 The law now speaks of enjoying sports and building a spirit of respect for others, rather than simply strengthening the body. が根拠です。1の規律は1885年以降の taiiku のイメージで、3・4は本文にありません。
4. C 批判する人は a new name changes nothing if school sports remain strict and competitive と言っています。つまり、学校のスポーツのやり方そのものが変わらなければ意味がない、と考えていると推測できます。1・2・4は本文にない主張です。
5. D 集団での体操や運動会が「規律とチームワーク」を人々に見せる場になったという文脈なので、「規則に従い自分を律すること」です。1は「学問分野」、2は「罰」という別の意味で、ここでは teamwork と並んでいるので合いません。
6. B 第2段落は The English word sport has a very different background. で始まり、「楽しむ・気晴らし」という語源を示して、第1段落の授業・規則・笛のイメージの taiiku と対比しています。1・3・4はこの説明のねらいではありません。

発展セット C2 : Vocabulary

1-c (translate=翻訳する、訳す) 2-d (encourage=奨励する、すすめる) 3-e (discipline=規律、しつけ) 4-f (amuse=楽しませる、おもしろがらせる) 5-g (critic=批判する人、批評家) 6-h (competitive=競争的な、勝ち負けを重んじる) 7-a (expectation=期待、予想) 8-b (philosophy=考え方、哲学)

Paraphrase (例)

1. When many people hear the word taiiku, they still think of classes, rules, and a teacher blowing a whistle.
2. The law now says the holiday is not only about making the body stronger, but also about having fun with sports and respecting other people.
3. Other people believe that names change what we expect, so a holiday about fun and respect may change people's ideas about exercise over time.

Summary (例)

The old name taiiku suggests school lessons and discipline, while the word sport comes from an idea of amusement. In 2020, the holiday became Sports Day, and its purpose changed to enjoying sports and respecting others. People disagree about whether a new name can really change how Japanese people see exercise.

Advanced Reading 全訳

1 1966年に日本が「体育の日」をつくったとき、日本語の名前には「体育」という言葉が使われていました。ふつう physical education と訳される言葉です。この言葉には長い歴史があります。1885年、日本の初代文部大臣・森有礼は学校での集団の体操を奨励し、運動会は規律とチームワークを人々に見せる場になりました。多くの人にとって「体育」は今でも、授業や規則、笛を持った先生を思い起こさせる言葉です。

2 英語の sport は、まったく違う成り立ちをもっています。楽しむことを意味する古い言葉 disport から来ていて、仕事から心運び去るというラテン語の考えにさかのぼります。2020年に祝日が「スポーツの日」に改称されたとき、法律上の目的も書き直されました。今の法律は、ただ体を鍛えることよりも、スポーツを楽しむことと、他者を尊重する精神を育てることを語っています。

3 学校のスポーツが厳しく競争的なままなら、名前を変えても何も変わらない、と批判する人もいます。一方で、言葉は人の期待をつくるものであり、喜びと尊重のための祝日は、運動についての人々の考え方を少しずつ変えうる、と考える人もいます。いずれにしても、この議論は、祝日の名前ひとつにも、体についての考え方がまるごと込められることを示しています。